

秋季特別展

没後10年

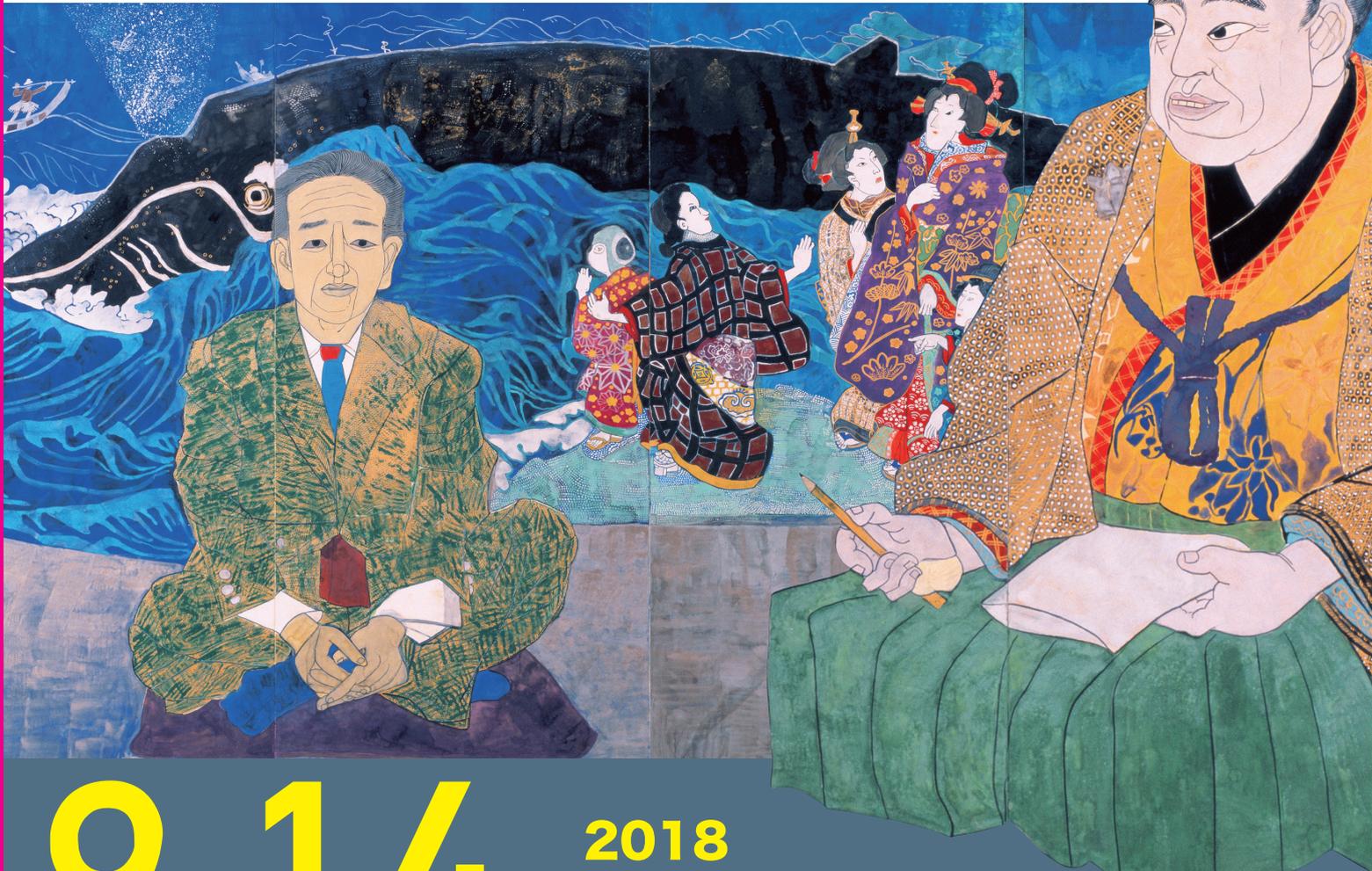
片岡

球子展

KATAOKA
TAMAKO

情熱の
日本画

《面構 浮世絵師歌川国芳と浮世絵研究家鈴木重三先生》部分、北海道立近代美術館、1988年



9.14 金 2018
11.4 日

※会期中、一部
展示替があります。

開館 / 9:00~17:00 (入館は閉館30分前まで)

休館日 / 月曜日 (祝日の場合は開館し、翌日が振替休館)

9月14日は、10時40分頃から開館します。

いばら でんちゅう
井原市立田中美術館

〒715-8601 岡山県井原市井原町315 TEL:0866-62-8787 / FAX:0866-62-9567
美術館HP http://www.city.ibara.okayama.jp/denchu_museum/

同時開催 ▶ 「完成60年記念 平櫛田中《鏡獅子》特集」

■観覧料：一般 800(640)円 / 65歳以上 400(320)円 / 高校生以下無料
() 内は前売り、および20名以上の団体料金 / 受付で年齢が確認できる証明書を必ずご提示ください。

※前売券は、チケットぴあ、セブンイレブン、サークルK、サンクス(4店共通Pコード:769-192)、ローソンチケット(Lコード:62411)、山陽新聞社サービスセンター、空岡市立竹斎美術館、華錦天塚美術館、ぎんざや、喫茶ハレット(倉敷市立美術館内)、インディスク(天満屋倉敷店内)など岡山県内の各ブレイクガイド、井原市内の公共施設でお求めください。

■主 催：井原市立田中美術館 ■共 催：山陽新聞社
■後 援：中国新聞備後本社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、RSK山陽放送、KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、oniビジョン、FM岡山、FMくらしき、エフエムふくやま、岡山県郷土文化財団、井原市文化協会、井原放送、井原鉄道

秋季特別展

没後10年

片岡球子展

戦後日本画壇にエネルギッシュな作品で挑み続けた片岡球子。球子の没後10年を迎える今年、井原市立田中美術館では、秋季特別展「没後10年 片岡球子 情熱の日本画」を開催します。

明治38年(1905)、球子は北海道に生まれました。女子美術学校(現在の女子美術大学)で日本画を学んだ球子は、卒業後、小学校教諭としての激務のかたわら、展覧会に出品しては落選を繰り返し、「落選の神様」とまで呼ばれるようになります。しかし昭和5年(1930)、再興日本美術院展に《枇杷》が初入選し、「ゲテモノ」と揶揄された個性的な作風も次第に注目を集めるようになります。小林古径の言葉にも励まされ、ひたむきに自己の芸術を追求する球子の制作姿勢は、旧来の日本画壇に新風を吹き込むものとなりました。

昭和27年(1952)、院展同人となった球子は、彼女の情熱が奔流となったかのように旺盛な制作を続け、国内外での展覧会、女子美術大学や愛知県立芸術大学での後進の指導など、かつての逆境を覆す活躍をみせます。平成元年(1989)には、それまでの画業に対して文化勲章を受けました。

本展覧会では、身近な人びとをモデルとした初期の人物画をはじめ、桜島や富士山など日本各地を写生して生まれた風景画、浮世絵師など歴史上の人物に肉薄したライフワーク「面構」、晩年に新境地を拓いた裸婦シリーズなど、球子の代表作約40点を展覧します。球子の103年にわたる長い生涯のなかで絶えることのなかった情熱、そこから生まれたダイナミックで個性的な日本画の世界をご鑑賞いただければ幸いです。

関連イベント event

日本画ワークショップ 「つらがまえ 顔を描く！」

講師 森山知己氏
(日本画家、倉敷芸術科学大学教授)
日時 9月22日(土)
13時30分～15時30分
会場 井原市文化財センター
「古代まほろば館」2階研修室
定員 先着15名
※9月9日までに美術館へ要申込
参加費 400円

記念講演会「片岡球子の奔放な世界」

講師 山梨俊夫氏(国立国際美術館長)
日時 10月6日(土) 13時30分～15時
会場 井原市民会館 鏡獅子の間
(申込・聴講料不要)

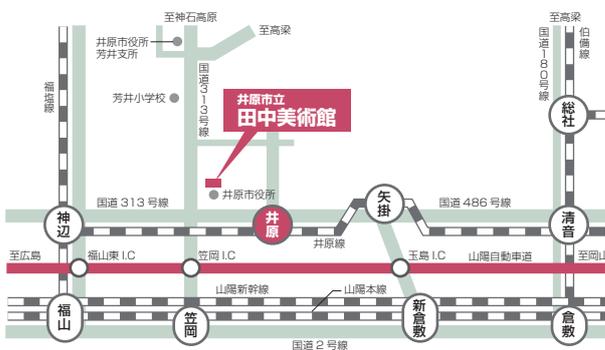
学芸員によるギャラリートーク

日時 10月13日(土)・27日(土)
13時30分～14時15分
会場 井原市立田中美術館
(申込不要、要入館券)

《散華》部分、京都国立近代美術館、1940年



交通のご案内 access



- 1 《学ぶ子等》北海道立近代美術館、1933年
- 2 《桜島の夜》北海道立近代美術館、1962年
- 3 《富士》横浜美術館、1980年
- 4 《面構 浮世絵師歌川国芳と浮世絵研究家鈴木重三先生》北海道立近代美術館、1988年
- 5 《面構 雪舟》個人蔵、1996年
- 6 《ポーズ1》札幌芸術の森美術館、1983年

井原線井原駅より徒歩約15分
岡山駅からJR伯備線(清音駅乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約60分
福山駅からJR福塩線(神辺駅乗り換え)～井原線で井原駅下車 所要時間約35分
JR笠岡駅より井笠バスカンパニー井原行 駅前通り下車 徒歩約5分
山陽自動車道 笠岡ICより約20分

いばら でんちゅう
井原市立田中美術館 〒715-8601 岡山県井原市井原町315
TEL:0866-62-8787/FAX:0866-62-9567
美術館HP ▶ http://www.city.ibara.okayama.jp/denchu_museum/